

# 子供たちへ、建築を身近に

団体名：（一社）長野県建築士会上伊那支部 青年女性委員会

## 団体の紹介

（一社）長野県建築士会上伊那支部の青年女性委員会様は、支部に所属する青年建築士と女性建築士の約60名（H29年度）で構成され、柔軟な発想力と行動力を活かした多彩な地域貢献活動を実施しています。

その一環として、建設業界全体の高齢化、若手の減少に危機感をいだき、建築の面白さやモノ造りの楽しさを市民へ伝える方法で、将来の担い手を育成する活動を幅広く実施しています。

## 活動の状況

平成27年

一般市民の方を対象として、木造建築の仕組みの講義と木造構造模型を作成する講習会を開催しました。

幅広い年齢層の参加を募った講習会には、高校生の参加もありました。



伊那市美篤小学校にて、左記の講習会で作成した模型を使い、木造建築の仕組みに関する特別授業を行いました。



## 平成28年 「造って学ぼう！建築木造構造模型」 in南箕輪村南部小学校

平成27年の活動をさらに発展させ、小学生と一緒に一から木造構造模型を作り、建築の楽しさを伝えよう！と南箕輪村南部小学校5年生への特別授業を企画しました。授業では一人一基の模型を作成するため、小さな平家を設計し、準備を行いました。

迎えた当日は、5年生34名と先生、青年女性委員15名ほかで、にぎやかに開催されました。

建築士の携わる仕事の紹介、木造の仕組みの講義、さらに、委員会メンバーによる大工実演の際には児童にも体験してもらい、その後、3時間かけて模型を作成しました。図面を見ながら一生懸命作る子供達の真剣な眼差しや、「面白い！楽しい！」といった声を多数聞くことができ、「建築士って面白そう、になりたいな、と思った人ー？」と声をかけると、大多数が手を挙げていました。

後日、学校より、将来になりたい職業のアンケートに、1割を超える児童が「建築士・大工」と書いていたとお聞きし、私達の熱意が子供たちへ届いたと、嬉しい限りでした。

今後も私達、建築士会上伊那支部青年女性委員会は、地域へ子供たちへと、建築の種をまき続け、活動します。

建築士になりたいな、  
と思った人ー？

はい！！

